

たにやま まさひこ氏【プロフィール】

広島地下街開発社長。広島大学工学部卒。1982年広島市入庁、2014～16年安佐南区長、17～18年道路交通局長などを歴任。19年3月退職。6月18日付で現職に。1959年3月12生まれ、尾道市出身。

6月18日付で広島地下街開発の社長に就任。広島駅周辺の再開発事業のほか、大型施設の建て替えが相次ぐ紙屋町・八丁堀地区の都市再生緊急整備地域指定を受け、同社が管理運営する紙屋町シャレオにも新風が吹き込んできそうだ。道路交通局長時代は、広島駅ビル建て替えなどが控える「広島駅南口広場の再整備」事業にも携わった。「シャレオは商店街だが機能としては道路。まちづくりの経験を生かし、周囲とつながりながら、多くの人に通行してもらう仕掛けに知恵を絞っていく」。東京の民間会社を通じて集客力の高いテナント導入を強化する一方、来春の全国都市緑化フェア「ひろしまはなのわ2020」の準備やデジタルサイネージを活用した情報発信、外国人観光客らに配慮したサイン整備などを検討。「市が推進する広島駅周辺と紙屋町・基町の楕円形の都心づくりにも呼応し、エリア間相互に魅力を高め合えるよう一翼を担いたい」